

太陽光発電システム機器の取付工事に携わる皆様へ

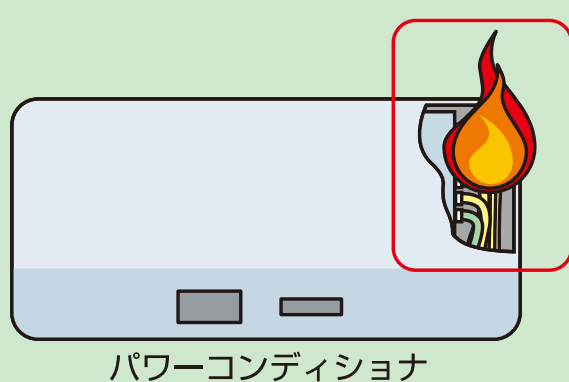


ご注意ください!

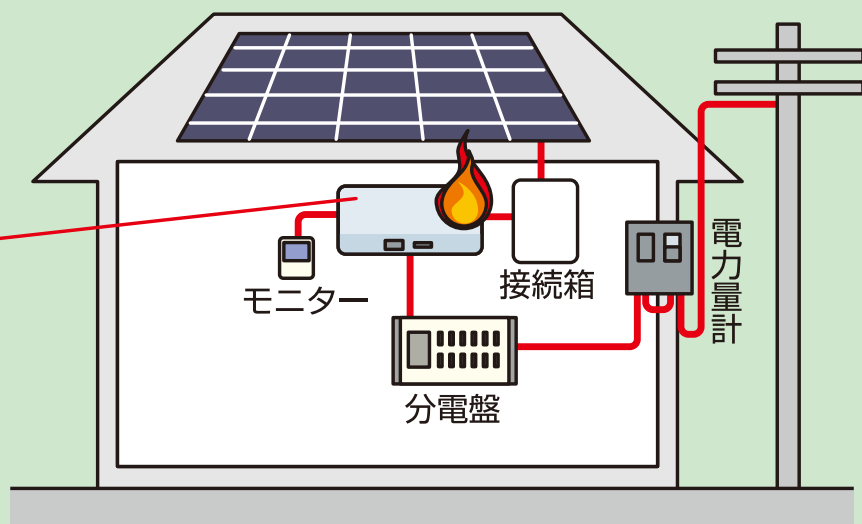


**誤った
太陽光発電の
周辺機器取付工事で**

**発煙・発火事故が
発生しています!**



パワーコンディショナ



危

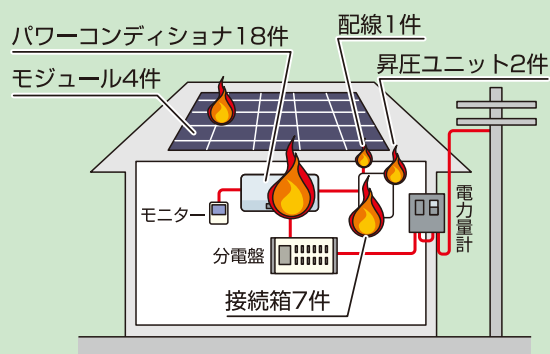
太陽光発電の周辺機器であるパワーコンディショナや接続箱・集電箱等の設置作業において、ネジ締め付け不足等の施工不良によって、端子台が異常発熱します。最悪の場合は、発煙・発火事故につながるおそれがあります。



経済産業省

nite

このような事故が起きています！



NITE(独立行政法人製品評価技術基盤機構)に寄せられた、平成18年度～平成27年度に発生した太陽光発電システム機器に係る事故のなかで、火災は32件発生しています。その内、「**業者の設置・施工不良に問題があったと考えられるもの**」が最も多く14件発生しています。出火箇所では、「**パワーコンディショナ**」が最も多く18件発生しています。

パワーコンディショナ事故事例（「NITE事故データ」より）

パワーコンディショナ及び周辺を焼損する火災が発生した。

(推定)事故原因 屋内設置型のパワーコンディショナを屋外階段下の外壁に設置していたため、雨水が製品内部に浸入し、内部配線にトラッキング現象が発生して火災に至ったものと推定される。

なお、製品本体には「屋外、軒下、風の影響で壁面・柱などを伝って内部回路に雨水など液体の浸入が想定される場所に取り付けない。」と記載されている。

パワーコンディショナを焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。

(推定)事故原因 施工時において、端子台へ接続する外部配線と圧着端子の装着不良があったことから、端子台に確実に締め付けられない状態となり、接触不良が生じて異常発熱し、外部配線が短絡して、出火に至ったものと推定される。

ここにご注意!!

太陽光発電システム機器の取付工事は「据付説明書」「電気設備技術基準」に従って適切におこなってください。

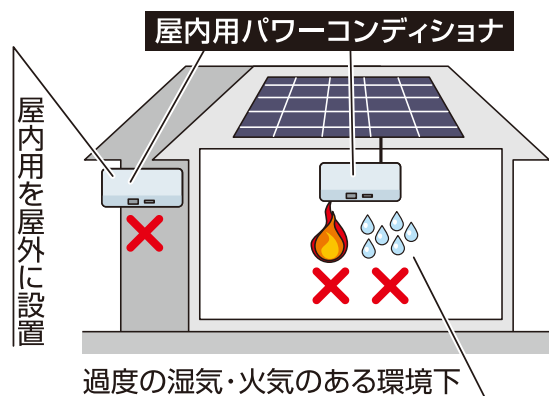
施工説明書

- 施工対象となるシステム機器メーカーの施工説明書を必ず確認してください



設置場所

- 屋内設置用システム機器は、屋外に設置しないでください
- 屋内・屋外設置用問わずシステム機器は、高温・高湿を避け、油煙、煙、腐食性ガス、可燃性ガス、塵埃、塩分、火気・引火物等がないことを確認してください



接続端子

- 端子台と圧着端子が付いた外部配線に接触不良が生じないように、適切なトルクで締め付けてください

